

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 小中学校人事課
 担当名: 総務 人事・学事・働き方改革
 内線: 6935 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B39	彩の国かがやき教師塾事業 (埼玉ティーチャーズカレッジ連携事業)			一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	教職員人事事務費			
事業期間	平成18年度～	根拠法令	教育公務員特例法第11条			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4		
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-4, 4-5		
1 事業概要 ベテラン教員の大量退職と新規採用教員の大量採用により、より質の高い次世代の埼玉を担う優れた教員の確保が求められている。また、教員を志願する大学生の減少により、教員の安定的雇用が急務である。 県教育委員会が主体となって大学と連携しながら子供たちに生きる力を育むことのできる優れた教員を養成するとともに、教員志願者数を確保するため、彩の国かがやき教師塾を実施する。 (1) 彩の国かがやき教師塾 (埼玉教員養成セミナー) △534千円 報償費が見込みを下回ったこと等による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 彩の国かがやき教師塾 (埼玉教員養成セミナー) 10,819千円 埼玉県教員を目指す大学生に対し、大学入学後の早い段階から学校現場でのボランティア体験等を通じ教職の魅力を伝え、教員になろうとする志願者を増やすベーシックコース及び埼玉県公立小・中学校教員を強く希望する大学生等が、卒業後、新規採用教員となり豊かな人間性と実践的な指導力を持ち、将来埼玉の教育を担う教員として活躍できるための、資質・能力を育成するマスターコースを実施する。 なお、令和4年4月から9月までは、令和3年度から継続の埼玉県公立小学校教員の志願者を対象した埼玉教員養成セミナーを実施する。 (2) 事業計画 ア 開講期間 (ア) ベーシックコース 7月～ (イ) マスターコース 1月～ (4月～9月 第16期セミナーを実施) イ 実施内容 (ア) ベーシックコース ・ボランティア体験 学校現場におけるボランティア体験を通して、教員の魅力を肌で感じる機会を得る。 (イ) マスターコース ・学校体験実習 小・中学校での実習を通して、実践的な指導力や柔軟な対応力を身に付ける。 ・講演・講義・演習 日曜日を利用して実施し、幅広い視野と専門性を高める。 ・体験活動 長期休業を利用し、社会教育施設等での体験を通して、豊かな人間性、社会性を養う。 (3) 事業効果 大学入学後の早い段階から教員の魅力を知り、教員になろうとする志願者を増やすことができる。優れた教員を確保することは、子供たちの多様な能力を伸ばし、生きる力を育むことができる。 (4) 補正予算の概要 報償費が見込みを下回ったこと等による減							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額		
決定額	△534						△534	10,285			
現計額	10,819						10,819				

事業内訳書

事業名	彩の国かがやき教師塾事業（埼玉ティーチャーズカレッジ連携事業）		
単位事業名	彩の国かがやき教師塾（埼玉教員養成セミナー）	予算額	△ 534千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△455	—	講師謝金 56回分
旅費	△4	—	節約等による旅費の減
需用費	△25	—	節約等による教材費等の減
役務費	△10	—	節約等による傷害保険料の減
使用料及び賃借料	△40	—	連絡会議・演習等会場使用料の減 2回分
合計	△534	—	